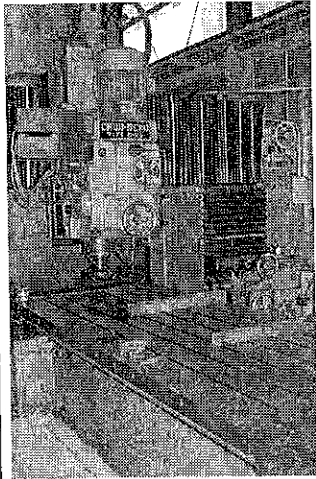


大和合金 銅厚板製造用に 面削設備を導入

生産子会社の三芳合金(埼玉県三芳町)にプラント向けなどの銅厚板製造に用いる面削設備の導入を決定しました。

面削設備のプレーナは、鋳造加工後に表面を削って形を整えるもの。面削工程はこれまで外注に出してきたが、内製化で納期が大幅に短縮できる。投資額は数百万円。中古品を購入し投資額を大幅に抑えた。



銅合金鋳造メーカーの大和合金(本社・東京都板橋区、社長・萩野茂雄氏)は8月に